

精神障害者割引制度の導入について

仙台空港アクセス線では、2025年4月1日より精神障害者割引制度を導入します。

1. 導入日

2025年4月1日

割引の乗車券類は2025年4月1日から発売します。

2. 対象者

各自治体で発行する精神障害者保健福祉手帳（旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄に第1種または第2種の記載のあるもの※）をお持ちのお客さま（以下、「手帳をお持ちの方」といいます。）

※今後、各自治体で精神障害者保健福祉手帳に旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄を設け、第1種または第2種の別が表記される予定です。

3. 精神障害者割引制度の概要

(1) 介護者の方と一緒にご利用になる場合

- ①手帳をお持ちの方と介護者の方には、同一区間の乗車券類をお買い求めいただきます。
- ②割引となる介護者の方は1名です。

対象者	対象となる乗車券類	割引率
第1種精神障害者の方と介護者の方	・普通乗車券 ・定期乗車券※ (小児定期乗車券を除きます。)	5割
12歳未満の第2種精神障害者の方と介護者の方	・定期乗車券※ (小児定期乗車券を除きます。)	5割

※定期乗車券は弊社の駅では販売しておりませんので、最寄りのJR「みどりの窓口」にてお求めください。また、JR名取駅～仙台空港駅間の定期乗車券については、JR名取駅の「みどりの窓口」にてお求めください。

(2) 単独でのご利用の場合、JR名取駅～仙台空港駅間の割引適用はございません。

4. その他

各自治体で発行する精神障害者保健福祉手帳（旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄に第1種又は第2種の記載のあるもの）をお持ちでない場合、割引の乗車券類をお買い求めいただくことができません。また、列車をご利用の際にも必ず精神障害者保健福祉手帳をお持ちいただき、係員から提示を求められた場合はご提示ください。